

平成22年2月23日

**CS3点セットを全店60店舗に導入しました。
全店に杖ホルダー、助聴器、筆談器を設置。更なるCS向上を図ります。**

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町 2-16-1 理事長 斎藤 寿臣）では、平成22年3月5日より全営業店60店舗に「CS3点セット」（杖ホルダー、助聴器、筆談器）を導入していきます。（杖ホルダーは店外ATMにも設置します。）

杖ホルダー（商品名：つえつえほ〜）はATMの操作や記帳台での伝票記入等の際に杖を支える器具です。

助聴器（商品名：ボイスメッセ）は音を拡張して聞くことのできる携帯型の機器で、補聴器とは違い、耳に当てるだけで使用できるものです。

また、筆談器（商品名：かきポンくん）はマグネットパンで簡単に文字の記入・消去ができる器具で、メモ用紙のように記録が残らないので個人情報漏洩防止にも繋がります。

横浜信用金庫ではこれまでも店舗建替えや改修時に入口のスロープ化、点字誘導ブロックの設置、座式記帳台の設置などのバリアフリー化を推進してきました。CS3点セットの導入により、特に高齢者のお客様の利便性を高めることができます。

これからも地域金融機関として積極的にCS向上を図り、お客様により満足していただける店舗作りを行って参ります。

【CS3点セット】

〈杖ホルダー〉



〈助聴器〉



〈筆談器〉



以上

たしかな明日のお手伝い



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗